



## 2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年2月14日

上場会社名 弁護士ドットコム株式会社 上場取引所 東  
コード番号 6027 URL <https://www.bengo4.com/corporate/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長兼 CEO (氏名) 元榮 太一郎  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 澤田 将興 (TEL) 03(5549)2555

四半期報告書提出予定日 2024年2月14日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け) (百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第3四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

|               | 売上高   |   | 営業利益 |   | 経常利益 |   | 親会社株主に帰属する四半期純利益 |   |
|---------------|-------|---|------|---|------|---|------------------|---|
|               | 百万円   | % | 百万円  | % | 百万円  | % | 百万円              | % |
| 2024年3月期第3四半期 | 8,020 | — | 887  | — | 931  | — | 571              | — |
| 2023年3月期第3四半期 | —     | — | —    | — | —    | — | —                | — |

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 571百万円(—%) 2023年3月期第3四半期 100百万円(—%)

|               | 1株当たり<br>四半期純利益 | 潜在株式調整後<br>1株当たり<br>四半期純利益 |
|---------------|-----------------|----------------------------|
|               | 円 銭             | 円 銭                        |
| 2024年3月期第3四半期 | 25.66           | 25.08                      |
| 2023年3月期第3四半期 | —               | —                          |

(注) 当社は、2024年3月期第3四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、2023年3月期第3四半期の数値および対前年同四半期増減率については記載しておりません。

#### (2) 連結財政状態

|               | 総資産   | 純資産   | 自己資本比率 |
|---------------|-------|-------|--------|
|               | 百万円   | 百万円   | %      |
| 2024年3月期第3四半期 | 9,068 | 3,875 | 42.2   |
| 2023年3月期      | —     | —     | —      |

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 3,829百万円 2023年3月期 100百万円

(注) 当社は、2024年3月期第3四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、2023年3月期の数値については記載しておりません。

### 2. 配当の状況

|              | 年間配当金  |        |        |      |      |
|--------------|--------|--------|--------|------|------|
|              | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末   | 合計   |
|              | 円 銭    | 円 銭    | 円 銭    | 円 銭  | 円 銭  |
| 2023年3月期     | —      | 0.00   | —      | 0.00 | 0.00 |
| 2024年3月期     | —      | 0.00   | —      | —    | —    |
| 2024年3月期(予想) | —      | —      | —      | 0.00 | 0.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

|    | 売上高    |   | 営業利益  | 経常利益  | 親会社株主に帰属する当期純利益 | 1株当たり<br>当期純利益 |
|----|--------|---|-------|-------|-----------------|----------------|
|    | 百万円    | % | 百万円以上 | 百万円以上 | 百万円以上           | 円以上            |
| 通期 | 11,400 | — | 1,200 | 1,200 | 740             | 33.28          |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

2024年3月期の業績予想におきましては、市場環境の急速な変化に対応した機動的な投資判断が必要との観点から、営業利益は黒字を継続しつつ、営業利益以下の各利益の具体的な金額予想は開示しない方針とさせていただきます。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 1社(社名) 株式会社エル・アイ・シー、除外 1社(社名) -

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

|                     |            |             |            |             |
|---------------------|------------|-------------|------------|-------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 2024年3月期3Q | 22,373,100株 | 2023年3月期   | 22,329,500株 |
| ② 期末自己株式数           | 2024年3月期3Q | 101,363株    | 2023年3月期   | 101,289株    |
| ③ 期中平均株式数(四半期累計)    | 2024年3月期3Q | 22,263,748株 | 2023年3月期3Q | 22,179,718株 |

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

|                              |    |
|------------------------------|----|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報           | 2  |
| (1) 経営成績に関する説明               | 2  |
| (2) 財政状態に関する説明               | 3  |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明    | 3  |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記           | 4  |
| (1) 四半期連結貸借対照表               | 4  |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6  |
| 四半期連結損益計算書                   | 6  |
| 第3四半期連結累計期間                  | 6  |
| 四半期連結包括利益計算書                 | 7  |
| 第3四半期連結累計期間                  | 7  |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項        | 8  |
| (継続企業の前提に関する注記)              | 8  |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)     | 8  |
| (追加情報)                       | 8  |
| (セグメント情報等)                   | 9  |
| (企業結合等関係)                    | 10 |

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

当社は、当第3四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、前年同四半期連結累計期間及び前連結会計年度末との比較分析は行っていません。

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、海外経済の回復ペース鈍化による下押し圧力を受けるものの、新型コロナウイルス感染症の位置づけが感染法上の5類になったことに伴い、経済活動が正常化するなか消費者需要が回復したことに加え、緩和的な金融環境や政府の経済政策の効果などにも支えられて、景気は緩やかに持ち直し、潜在成長率を上回る成長が続きしました。しかしながら、海外の経済・物価動向、資源価格の動向、企業の賃金・価格設定行動など、先行きは依然として不透明な状況であります。

当社は、“「プロフェッショナル・テック」で、次の常識をつくる“をミッションとして、法律相談ポータルサイト「弁護士ドットコム」および税務相談ポータルサイト「税理士ドットコム」等を通じたインターネットメディアの運営、ならびに契約マネジメントプラットフォーム「クラウドサイン」をはじめとしたIT・ソリューションサービスの提供を行ってまいりました。

また、2023年10月2日付で判例データベース「判例秘書」を提供し、業界で圧倒的シェアを有する株式会社エル・アイ・シーの株式を取得し、同社および同社の子会社である株式会社E0C.comの業績が当第3四半期連結累計期間より反映されております。

加えて、当第3四半期連結累計期間より四半期連結財務諸表を作成していることから、従来より保有しているSMBCクラウドサイン株式会社に係る投資有価証券について、持分法による投資利益を計上しております。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高は8,020百万円、営業利益887百万円、経常利益931百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益571百万円となりました。

報告セグメント別の経営成績は、次のとおりであります。

#### (メディア事業)

メディア事業では、法律相談ポータルサイト「弁護士ドットコム」および税務相談ポータルサイト「税理士ドットコム」等を通じたインターネットメディアの運営を行っております。

「弁護士ドットコム」では、ユーザーに向けた有益なコンテンツの提供やユーザビリティの向上に注力するとともに、身近な話題を弁護士が法的観点から解説するオウンドメディア「弁護士ドットコムニュース」の記事配信による認知度向上に努めました。その結果、2023年12月における月間サイト訪問者数は1,091万人、当第3四半期連結会計期間末時点の会員登録弁護士数が23,274人、そのうち、弁護士支援サービスの有料会員登録弁護士数が5,387人、「弁護士ドットコム」の有料会員サービスの有料会員数が185,573人となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は3,290百万円、セグメント利益は1,095百万円となりました。

#### (IT・ソリューション事業)

IT・ソリューション事業では、契約マネジメントプラットフォーム「クラウドサイン」をはじめとしたIT・ソリューションサービスの提供を行っております。また、2023年10月2日付で判例データベース「判例秘書」を提供し、業界で圧倒的シェアを有する株式会社エル・アイ・シーの株式を取得し、同社および同社の子会社である株式会社E0C.comの業績が当第3四半期連結累計期間より反映されております。

「クラウドサイン」では、積極的な人材採用による開発体制・営業体制の強化および各種媒体への広告出稿等を通じて、ユーザビリティの向上、認知度の向上、および顧客基盤の拡大に努めました。その結果、当第3四半期連結会計期間の契約送信件数は2,094,572件となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は4,729百万円、セグメント利益は983百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は9,068百万円となりました。主な内訳は、現金及び預金3,189百万円、売掛金1,511百万円、のれん1,860百万円、ソフトウェア863百万円であります。

(流動資産)

当第3四半期連結会計期間末の流動資産は、5,148百万円となりました。主な内訳は現金及び預金3,189百万円、売掛金1,511百万円であります。

(固定資産)

当第3四半期連結会計期間末の固定資産は3,920百万円となりました。主な内訳はのれん1,860百万円、ソフトウェア863百万円であります。

(流動負債)

当第3四半期連結会計期間末の流動負債は2,508百万円となりました。主な内訳は前受金803百万円、未払金691百万円であります。

(固定負債)

当第3四半期連結会計期間末の固定負債は2,684百万円となりました。主な内訳は長期借入金2,382百万円であります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産は、3,875百万円となりました。主な内訳は利益剰余金3,436百万円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年12月13日に公表いたしました2024年3月期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

当第3四半期連結会計期間  
(2023年12月31日)

|               |           |
|---------------|-----------|
| 資産の部          |           |
| 流動資産          |           |
| 現金及び預金        | 3,189,008 |
| 売掛金           | 1,511,911 |
| 貯蔵品           | 2,863     |
| 前払費用          | 433,744   |
| その他           | 53,630    |
| 貸倒引当金         | △42,830   |
| 流動資産合計        | 5,148,327 |
| 固定資産          |           |
| 有形固定資産        |           |
| 建物（純額）        | 113,044   |
| 車両運搬具（純額）     | 2,762     |
| 工具、器具及び備品（純額） | 75,368    |
| 土地            | 1,055     |
| 有形固定資産合計      | 192,230   |
| 無形固定資産        |           |
| のれん           | 1,860,336 |
| ソフトウェア        | 863,506   |
| ソフトウェア仮勘定     | 101,937   |
| 特許権           | 7,496     |
| 商標権           | 4,735     |
| その他           | 335       |
| 無形固定資産合計      | 2,838,347 |
| 投資その他の資産      |           |
| 投資有価証券        | 394,636   |
| 破産更生債権等       | 29,405    |
| 敷金及び保証金       | 195,588   |
| 長期前払費用        | 30,639    |
| 繰延税金資産        | 238,669   |
| その他           | 30,437    |
| 貸倒引当金         | △29,404   |
| 投資その他の資産合計    | 889,972   |
| 固定資産合計        | 3,920,549 |
| 資産合計          | 9,068,877 |

(単位：千円)

当第3四半期連結会計期間  
(2023年12月31日)

|               |           |
|---------------|-----------|
| 負債の部          |           |
| 流動負債          |           |
| 未払金           | 691,043   |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 485,004   |
| 未払法人税等        | 187,532   |
| 未払消費税等        | 134,472   |
| 未払費用          | 153,914   |
| 前受金           | 803,019   |
| 賞与引当金         | 6,350     |
| 預り金           | 47,037    |
| その他           | 3         |
| 流動負債合計        | 2,508,377 |
| 固定負債          |           |
| 長期借入金         | 2,382,497 |
| 役員退職慰労引当金     | 269,100   |
| 退職給付に係る負債     | 27,100    |
| 資産除去債務        | 2,050     |
| 長期未払金         | 3,900     |
| 固定負債合計        | 2,684,647 |
| 負債合計          | 5,193,024 |
| 純資産の部         |           |
| 株主資本          |           |
| 資本金           | 463,877   |
| 資本剰余金         | 429,571   |
| 利益剰余金         | 3,436,908 |
| 自己株式          | △500,777  |
| 株主資本合計        | 3,829,579 |
| 新株予約権         | 46,273    |
| 純資産合計         | 3,875,852 |
| 負債純資産合計       | 9,068,877 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

|                  | 当第3四半期連結累計期間<br>(自 2023年4月1日<br>至 2023年12月31日) |
|------------------|--|
| 売上高              | 8,020,763                                      |
| 売上原価             | 1,590,171                                      |
| 売上総利益            | 6,430,591                                      |
| 販売費及び一般管理費       | 5,543,272                                      |
| 営業利益             | 887,318  |
| 営業外収益            |  |
| 受取利息             | 39   |
| 持分法による投資利益       | 40,536   |
| 受取手数料            | 5,837  |
| 雑収入              | 1,672  |
| 営業外収益合計          | 48,086   |
| 営業外費用            |  |
| 支払利息             | 1,516  |
| 投資事業組合運用損        | 1,468  |
| 雑損失              | 1,379  |
| 営業外費用合計          | 4,364  |
| 経常利益             | 931,039  |
| 特別損失             |  |
| 固定資産除却損          | 0  |
| 特別損失合計           | 0  |
| 税金等調整前四半期純利益     | 931,039  |
| 法人税、住民税及び事業税     | 347,219  |
| 法人税等調整額          | 12,596   |
| 法人税等合計           | 359,815  |
| 四半期純利益           | 571,224  |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益 | -  |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 571,224  |

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

|                 |  | 当第3四半期連結累計期間<br>(自 2023年4月1日<br>至 2023年12月31日) |
|-----------------|--|--|
| 四半期純利益          |  | 571,224  |
| その他の包括利益        |  |  |
| その他の包括利益合計      |  | -  |
| 四半期包括利益         |  | 571,224  |
| (内訳)            |  |  |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 |  | 571,224  |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 |  | -  |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

1. 配当金支払額

該当事項はありません。

2. 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

3. 株主資本の金額の著しい変動

該当事項はありません。

(追加情報)

(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項)

当社グループは、当第3四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しております。四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項は以下の通りであります。

1. 連結の範囲に関する事項

連結子会社の数 2社

連結子会社の名称

株式会社エル・アイ・シー

株式会社E0C.com

2. 持分法の適用に関する事項

持分法を適用した関連会社の数 1社

関連会社の名称

SMBCクラウドサイン株式会社

3. 連結子会社の事業年度等に関する事項

連結子会社のうち、株式会社エル・アイ・シーの決算日は連結決算日と一致しておりますが、株式会社E0C.comの決算日は9月30日であるため、連結財務諸表の作成にあたっては連結決算日現在で実施した仮決算に基づく財務諸表を使用しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 当第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

|                       | 報告セグメント   |                |           | 調整額<br>(注) 1 | 四半期連結<br>損益計算書<br>計上額<br>(注) 2 |
|-----------------------|-----------|----------------|-----------|--------------|--------------------------------|
|                       | メディア      | IT・<br>ソリューション | 計         |              |                                |
| 売上高                   |           |                |           |              |                                |
| 外部顧客への売上高             | 3,290,883 | 4,729,880      | 8,020,763 | —            | 8,020,763                      |
| セグメント間の内部売上高<br>又は振替高 | —         | —              | —         | —            | —                              |
| 計                     | 3,290,883 | 4,729,880      | 8,020,763 | —            | 8,020,763                      |
| セグメント利益               | 1,095,589 | 983,682        | 2,079,272 | △1,191,954   | 887,318                        |

(注) 1. セグメント利益の調整額△1,191,954千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,191,954千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

「IT・ソリューション」セグメントにおいて、株式会社エル・アイ・シーおよび株式会社EOC.comを新たに連結の範囲に含めております。当該事象によるのれんの増加額は、当第3四半期連結累計期間においては1,860,336千円です。なお、当該事象によるのれんの金額は、当第3四半期連結会計期間末において取得原価の配分が完了していないため、暫定的に算定された金額です。

(企業結合等関係)

(取得による企業結合)

1. 企業結合の概要

(1) 被取得企業の名称及びその事業の内容

被取得企業の名称 株式会社エル・アイ・シー

事業内容 判例データベース「判例秘書」の開発および提供

(2) 企業結合を行った主な理由

当社は「プロフェッショナル・テックで次の常識をつくる。」をミッションに中長期的な企業価値の向上に向け、あらゆるリーガルデータを学習させた日本初の法律特化の独自LLM（大規模言語モデル）

「リーガルブレイン」の構築を重要な戦略の一つと位置づけ、これまでになかったリーガルサービスの開発を進めております。このリーガルブレイン構想を実現する上において、特に判例データは最重要データの一つであると考えています。その中で、「判例秘書」が有する判例データは、1900年代から現在に至るまでの厳選された日本国内における重要判例であり、計り知れないほど貴重なデータであります。両社が一丸となることで、判例データベース領域でのサービス拡張が可能となり、相互の顧客基盤の拡大をはじめ、両社の法曹界でのノウハウおよび技術等が融合することにより、「判例秘書」の付加価値の向上に向けたサービス開発、「リーガルブレイン」構想の推進ができると考えております。

(3) 企業結合日

2023年10月2日（みなし取得日 2023年10月1日）

(4) 企業結合の法的形式

現金を対価とした株式の取得

(5) 結合後企業の名称

変更ありません。

(6) 取得した議決権比率

100.00%

(7) 取得企業を決定するに至った主な根拠

当社が現金を対価として株式を100%取得したことによるものです。

2. 四半期連結累計期間に係る四半期連結損益計算書に含まれる被取得企業の業績の期間

2023年10月1日から2023年12月31日まで

3. 被取得企業の取得原価及び対価の種類ごとの内訳

|       |    |             |
|-------|----|-------------|
| 取得の対価 | 現金 | 3,300,000千円 |
| 取得原価  |    | 3,300,000千円 |

4. 発生したのれんの金額、発生原因、償却方法及び償却期間

(1) 発生したのれん金額

1,891,867千円

なお、のれん金額は当第3四半期連結会計期間末において取得原価の配分が完了していないため、暫定的に算定された金額であります。

(2) 発生原因

今後の事業展開によって期待される将来の超過収益力から発生したものであります。

(3) 償却方法及び償却期間

15年間にわたって均等償却いたします。